

I 教育委員会当初予算の基本的な考え方

県の令和5年度当初予算では、「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、やまぐち未来維新プランに掲げる、「安心・安全」、「デジタル」、「グリーン」、「ヒューマン」の4つの視点を踏まえ、3つの維新のさらなる進化を図り、「新たな県づくり」を本格的にスタートさせていくこととしています。

また、ウィズコロナの下、県民の命と健康を守りながら、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るとともに、物価高騰に対応する追加の緊急対策を講じることとされました。

県教委においては、こうした県の予算編成方針のもと、やまぐち未来維新プランに掲げられた「新たな時代の人づくりの推進」等に対応するとともに、現下の教育課題に積極果敢に取り組むための諸施策を講じたところです。

まず、コロナ禍による社会変化へ、いち早く対応して整備したICT環境を活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」のさらなる推進に取り組んでまいります。

また、第3期県立高校将来構想に基づき、更なる高校改革の推進に取り組むこととしており、多様な学びの希望に応える特色ある学校づくりを進めるとともに、県立高校の再編整備を年次的・計画的に行い、再編整備に伴う必要な支援を行います。

さらに、コロナ禍において深刻化している、いじめ・不登校等の対策を強化することとし、未然防止の観点から新たな取組を進めていきます。また、新型コロナウイルス感染症の拡大から子どもたちを守る対策を引き続き取り組んでいきます。

令和5年度は、こうした諸施策に加え、地域連携教育をはじめとした7つの分野の主要事業に取り組むことで、新たな時代の人づくりの推進に向けて、学校・家庭・地域をはじめ、関係機関とも緊密に連携し、本県教育の一層の充実・発展に取り組んでまいります。